

# 笠ヶ岳

M.S

期 日：2018.8.10~12

曇り時々霧

コース：10日 (9日新宿 23時発) 新穂高温泉 6:51ーわさび平小屋 8:25/41ー小池新道入口 9:03ー秩父沢 10:04/25ーシシウドヶ原 12:12ー鏡平山荘 13:36

11日 鏡平山荘 5:00ー弓折岳分岐 6:13/40ー弓折岳 6:54ー大ノマ乗越 7:17ー秩父平 9:25ー抜戸岳 11:17/43ー笠新道分岐 11:57ー笠ヶ岳山荘 13:34/14:13ー笠ヶ岳山頂 14:29/42ー笠ヶ岳山荘 15:01

12日 笠ヶ岳山荘 4:39ー笠新道分岐 5:51ー5:59/6:32ー杓子平標識 7:23ー笠新道入口 10:37ー新穂高温泉 11:39

参加者：M.T M.S

10日 新穂高温泉から蒲田川にかかる橋を2回渡り左俣林道を行く。笠新道入口を経てわさび平小屋に着く。ここから標高差 900m をゆっくり登って行く。



←小池新道がここから始まる。  
数年前、右の橋を渡り奥丸山へ行ったことが懐かしい。



←秩父沢の上の方は霧に覆われて見えない。  
水量は多くなかった。  
ここでおやつタイムとする。



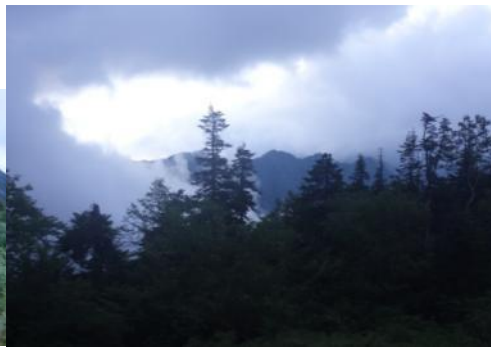
イタドリヶ原を過ぎ、  
シシウドヶ原で昼食タイム。  
あと標高差 300m 登らなければならない。



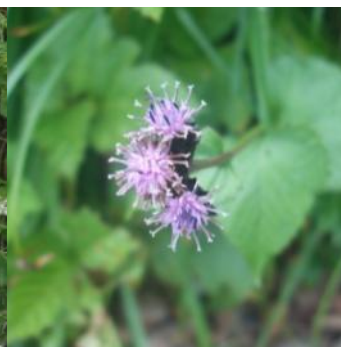
鏡平に到着。  
鏡池には槍の穂先は映ってなくて残念！曇り空では仕方が無い。  
鏡平山荘は男女別の小部屋でゆっくりできた。夜半に雨が激しく降っていた。



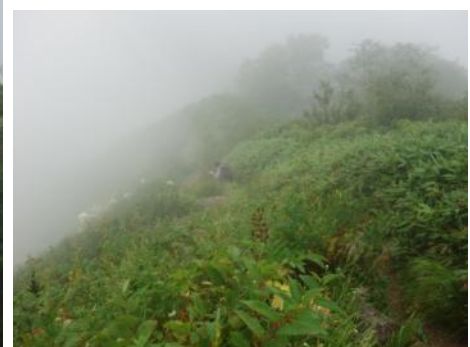
11日 朝 5:00 に山荘を出発。雲が垂れ込めて時折山々が姿を現す。槍は見えない。



弓折岳分岐に着く。ここで朝食を摂る。霧雨になったので雨具を着ける。右は双六岳方面、左の笠ヶ岳方面の道を進む。途中、弓折岳に寄る。紅葉した高山植物がもう秋の気配を感じさせる。



←水滴が光るチングルマ





稜線の南東側を歩いて  
来たが崩落箇所があり  
右側をまく。  
やがて秩父平に着く。  
この先の岩稜を越えていく。



道は稜線の南西側になり、ハイマツから  
飛び出た岩にライチョウが、しかも親子で  
いた。霧の山道のサプライズだ。



抜戸岳に登り、笠新道分岐を過ぎて漸く抜戸岩に着く。



笠ヶ岳山荘に着いて空身で笠ヶ岳に登頂。ガスで遠望出来ないけれど積年の夢果が叶い嬉しい!!



夕食後、山荘の前から槍の穂先が見えた。

**12日** 今日は長くて急な道程の笠新道を下るとあって、予定より早く 4 時半過ぎに山荘を出発。



杓子平を下り、浮石のガレ場から樹林帯の岩ごろ道を下り  
笠新道入口に 6 時間で着く。無事歩くことが出来て良かった！  
新穂高温泉でゆっくり食事と入浴をし、復路のバスに乗り込んだ。